

キンダーブック1 11月号



表紙の絵から

ロープウエーに乗って紅葉を見下ろしています。赤や黄色の葉っぱがきれいですね。ロープウエーはロープを引くことでゴンドラが動くため、運転席がありません。そのため今月は子どもたちも乗客です。ロープウエーを知っているか、高いところから景色を見たことがあるかなど問いかけ、話題を広げましょう。



てあらいで げんき！

ねらい 手洗い、うがいが病気の予防になることを知り、正しい手洗いの方法を身につけましょう。



「みんなはどんなときに手を洗うかな？」と問いかけ、みーちゃんとありすちゃんの手洗いの方法に注目させます。ふたりの手についているばい菌の表情にも気づけるとよいですね。

手には目に見えないばい菌がいること、ばい菌がからだの中に入ると、からだの調子が悪くなることを伝えます。「ばい菌は石けんが嫌いなんだね」と話し、石けんで手を洗う理由を知らせます。



みーちゃんとありすちゃんはしっかり手を洗うことができうれしそうですね。手洗い歌に合わせて正しい手洗いを楽しく覚えられるとよいですね。ぶくぶくうがいもやってみましょう。



はなの め はつぱの め



ねらい 植物の季節ごとの変化に興味をもたせ、観察につなげましょう。

つかい方のヒント 写真を見ながら、季節によって木のように変化することに気づかせましょう。アジサイやモミジなど身近にある木で実際に冬芽を探し、時間をかけて変化を観察できるとよいですね。



こたろうの いす



ねらい 周囲の仕事をしている人に感謝の気持ちをもてるようにしましょう。

つかい方のヒント 職人とはどのような仕事か、家具屋さんのほかにも例を挙げて説明するとわかりやすいでしょう。職人の仕事に対する自信とていねいな仕事ぶりに注目させます。こたろうのように、物をたいせつにすることのよさも伝えましょう。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域
 「てあらいで げんき！」	●ばい菌の存在を知る。 ●どんなときに手洗いをするのか知る。 ●ガラガラうがいに挑戦する。 ●手を洗った後は水気をしっかり拭く。 ●手洗い、うがいで感染症を予防する。	●手にはばい菌がつくこと、ばい菌がからだに入ると体調が悪くなることを話し、手洗い、うがいの必要性を知らせる。 ●ばい菌は、外やトイレで手につきやすいこと、食事のときに手から口の中に入りやすいことを伝える。 ●実際に手洗いをして見せて、指の間や手首、爪の先などもていねいに洗うこと、タオルなどでしっかり拭くことを伝える。 ●ガラガラうがいとブクブクうがいを実際にやって見せて、違いをわかりやすく知らせる。	健康 環境
 「たべる ときの やくそく」	●「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする。 ●食事のときは姿勢を正して食べる。 ●食べ物を口に入れたまま話をしないように心がける。	●「いただきます」「ごちそうさま」の意味を伝え、感謝の気持ちをもって言えるようにする。 ●園での食事のときに、足をそろえる、背中を伸ばす、口に食べ物が入っているときは話をしないなど、正しい姿勢とマナーについて具体的に伝え、必要性を実感できるようにする。 ●約束を守らないとどうなるか、みんなで考えてみる。	健康 人間関係 言葉